

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科目区分	専門分野	授業の方法	演習	
科目名	国家試験演習 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)
対象学年	夜間部 1年	学期	後期	教室名	803	
担当教員	本岡 健太郎					
実務経験と その関連資格	作業療法士として身体(老年期含む)障害領域の病院で5年間勤務。 作業療法士として精神障害領域の病院で2年間勤務。 主たる疾患として、リウマチ、脳梗塞、パーキンソン病、統合失調症などのリハビリテーションに従事。					
《授業科目における学習内容》 前期に実施した授業内容を基に、下記の範囲に関する自己学習型の演習です。 解剖学 I、生理学 I また、国家試験対策のための勉強方法として、①資料のファイリング、②教科書を使用した勉強、③資料のまとめ方の技術を身につけます。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験 : 30% (上記学習内容に加え、これまでの国家試験演習で実施した内容をすべて含みます。) 小テスト : 40% * 1回20% (計2回) ICT課題 : 15% (授業後に毎回UPし、次回授業までに完全回答者のみ得点とする) ノートチェック : 15% * 1回5% (計3回)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 理学療法士・作業療法士 国家試験必修ポイント 基礎医学/臨床医学 解剖学、生理学、心理学で使用した各種教科書、授業資料 国家試験過去問 2019~2023年度(過去5年分) * 2023年度分に関しては、厚生労働省HPにてUPされてから配布になります。						
《授業外における学習方法》 ICT課題の実施 その他、科目についても同様な方法で学習して下さい。						
《履修に当たっての留意点》 これまで学習した内容の復習・国家試験対策授業になります。原則、自学自習ですが、より深い理解・確実な理解のため、教員へ質問するよう心掛けてください。 学習方法の修得(教科書の使用、資料の整理、ノート・まとめ資料の作成)、国家試験への積み上げのための授業です。 ルーズリーフ、ファイル、国家試験過去問を毎回忘れないでください。						
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容		
第1回	授業を通じての到達目標	国家試験対策のための資料をまとめることができる。 国家試験対策の資料作成の方法を理解できる	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題		
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 国家試験対策のためのファイリング方法、資料・解説の作り方 過去5年分の国家試験配布				
第2回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題		
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I ノートチェック①:5%				
第3回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題		
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I				
第4回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題		
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I				
第5回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題		
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 小テスト①:15%				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I ノートチェック②:5%		
第7回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I		
第8回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I		
第9回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I		
第10回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 小テスト②:15%		
第11回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I ノートチェック③:15%		
第12回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I		
第13回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I		
第14回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I		
第15回	授業を通じての到達目標	過去問の回答の正誤を解答することができる。 該当する問題に関する必要な知識についてまとめることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	ICT課題
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I		